

■ 日常から非常時を想定した仕組みを構築し、運用することの重要性を学びました。



災害発生時、迅速な復旧のために必須となる啓開作業等に従事する建設業において、その初動に大きく影響するBCP（事業継続計画）を策定し、日常の業務に落とし込む手法を学びました。

- 1 日時 令和元年8月29日（木）
- 2 場所 建設ICT人材育成センター
（大垣市今宿6-52-18 ワークショップ24 4階）
- 3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の経営者～現場代理人等
- 4 参加者 15社 22名
- 5 内容

時 間	研 修 内 容	講 師
9:30～10:00	（受付）	
	「組織のBCP ～建設BCPを日常業務に落とし込む手法～」	
10:00～11:00	BCPの概要と現状把握について	NPO法人京都情報 研修センター理事/株 式会社GSUCCESS 代表 取締役 北野雅史氏
11:00～12:00	社内の現状確認と役に立つICTツールとクラウド	
12:00～13:00	（昼食）	
13:00～15:00	建設管理業務等における代表的なクラウドサービスとその特徴	
15:00～17:00	クラウドを活用した建設現場の生産性向上等に向けた管理術（本社、現場、出先、自宅を問わない業務体系）と、災害時に生きる社内体制	
17:00	閉講、アンケート	

- 6 主催 建設ICT人材育成センター（（公財）岐阜県建設研究センター内）
- 7 CPDS 6ユニット（認定講習）

8 研修状況



講師
NPO法人京都情報研修センター理事 北野雅史氏



“BCPの概要と現状把握について”
BCPの概要、必要性、策定におけるポイント等を学びます。



“社内の現状確認と役に立つICTツールとクラウド”
社内の非常時の体制等現状を確認すると共に、日常から非常時を想定した仕組みを構築するうえで、役立つICTツールとクラウドについて学びます。



“建設管理業務等における代表的なクラウドサービスとその特徴”
場所、時間を問わない働き方の実現、業務の効率化に資するクラウドサービスについて学びます。



“クラウドを活用した建設現場の生産性向上等に向けた管理術（本社、現場、出先、自宅を問わない業務体系）と、災害時に生きる社内体制”
災害時にも継続して安定的な事業を行うためのクラウドを活用した社内体制について学びます。

9 受講者の感想

- ・ BCPとグーグルを絡めクラウドの使い方が参考になった
- ・ 無料のクラウドでも業務で使えそうなものが、たくさんある事がわかったので活用してみたい
- ・ BCPの重要性が大変よく理解できた。またクラウドを活用することが便利であることが理解できた
- ・ 形骸化された社内BCPを改めて見直し活用したい

以上